


防災ドラマ 「東京（携帯式）ヘルメット物語」

ニューノーマルの新たな時代、

 防災生活研究会

首都直下地震に備え、自助力を意識づけるミニドラマを YouTube で配信

コロナ禍だからこそ、新たな表現に挑戦！

「日常防災をテーマ」に、劇団 B.LET'S との初コラボ実現

[告知編はこちら](#)



① 母の愛

本編 6分



② 当たって砕ける、前に準備を

本編 7分



③ 本当に大切なもの

本編 6分

<本取り組みにあたり>

防災生活研究会では、2012年の設立以来「いつ来るかもしれない首都直下地震に備える、持続可能な防災」について、問い続けてきました。そこで誕生した携帯式ヘルメット「A4 シェルター・タフ」は、当初より事業所や学校等の団体・組織が主な利用者でした。しかし、このリモートワークの環境下では、団体の防災訓練もままならない状況です。A4 シェルター・タフのような防災用具も日常を共にしてこそ「その時」に備えることができます。手許の防災用品はいざという時の実用価値もさることながら、ともすれば薄れがちになる防災意識を日々呼び起こしてくれる効果があります。

「穏やかな日常に、さりげなく防災を」。この思いを、東京で忙しくビジネスに携わる人々と広く共有するため、さまざまな手段を考え、結実したのが本企画です。劇団 B.LET'S(ビーレッツ)もコロナ禍で活動が大幅に制限される中、演劇の表現する力、伝える力を今の世の中で活かす道を模索されており、そんななか今回の出会いがありました。

今回のコラボにより誕生したのが「東京（携帯式）ヘルメット物語」、上記の三部作シリーズです。全体の訴求テーマは、日常防災への意識改革。手許にあって毎日目に触れ、ストレスにならない程度に防災を意識化する、謂わばリマインダーとしてのコンパクトな防災用品の役割を共有できればとの強い思いで、関係者一同作品製作に挑みました。一人でも多くの皆さまに視聴いただければ幸いです。

A4 シェルター・タフの詳細はこちらの専用サイトへ

携帯式 ヘルメット
A4シェルター・タフ